

資料4

ー参加討議者プログラムー

昔と今の子どもの遊び！ ～遊びの視点からのひとづくり・まちづくり～



参加討議者プログラム

氏名 _____ 討議室 _____

第1日目 10月13日(土) 午後 1:00～午後4:00

討議①	グループ	私たちの思い出の遊び
討議②	グループ	遊びの必要性

第2日目 10月14日(日) 午前10:00～午後4:00

討議③	グループ	遊び場の理想と現実
討議④	グループ	地域と「遊ばせ力」
討議⑤	グループ	パートナーシップと地域力

共催：社団法人町田青年会議所・町田市 於：町田市教育センター

市民討議会の成り立ち

町田わいわいミーティング2007 ―まちだ市民討議会― を開催するにあたり、町田市役所職員と社団法人町田青年会議所会員で協議し[まちだ市民討議会実施事務局]を立ち上げました。その後、事務局会議を経て7月31日に町田市石阪市長と社団法人町田青年会議所川島理事長で協定書に調印をし、協定に基づきお互いの立場を尊重、中立性を保ちながら協働し、準備を進め本日、開会を迎えました。

市民討議会と名づけられたこの会議は、普段声を上げる機会の少ない市民に参加するきっかけをつくり、世代や職業を越えて集い、まちづくりについて話し合いその声を行政に届け市民が直接参加していく新しい形のしくみです。2005年、2006年に東京JC主催で千代田区にて開催、昨年は立川JCの主催で立川市にて開催、三鷹JCでは三鷹市との共催という初めての形で先月は多摩JCの協力で多摩市主催で開催されました。協定を締結した官民協働という形の開催は町田市では三鷹市に次いで全国で2番目となります。

青年会議所=JCとは…

世界的な公益団体で日本全国に4万人の会員がおり、20歳から40歳までの青年が手弁当でまちづくり運動をしています。社団法人町田青年会議所は(町田JC)今年創立40周年を迎えました。わんぱく相撲・サッカーJC杯・お祭りの開催・公開討論会・献血運動等まちづくりに対して常に新しいことを研究・実践・発信しております。社団法人町田青年会議所では、先進諸国の多くで開催されている[無作為抽出による市民の会議]に着目、昨年4月よりその有効性を研究・検討してまいりました。

協定書・事務局会議で話し合われた内容・その他

ホームページ上ですべて公開しております。

<http://www.machida-jc.com/>

無作為抽出により選出された市民の会議

ドイツ プラヌンクスツェレ (計画細胞)

イギリス 市民陪臣

アメリカ 討論型世論調査

など

プラヌンクスツェレはEU9カ国でも開催される予定。
このような会議を参考に市民討議会は生まれました。

注 意 点

参加討議者の皆様にとって討議しやすい環境をつくるため以下のことにご協力下さいます様、お願い申し上げます。

全 体

- 警備・安全保障の点から指定の場所以外に立ち入らないで下さい。
- 施設内は禁煙です。喫煙は休憩時間中に屋外の指定の場所でお願致します。
- 飲食は4階大会議室でお願致します。(討議は2階・討議室)
- ごみはお持ち帰り下さい。
- 自己責任となりますので、貴重品の管理には十分ご注意下さい。
- 駐車場はございますが、なるべく公共の交通機関をご利用下さい。

討 議 中

- 情報提供や討議中の携帯電話・メールのご利用はご遠慮下さい。
- 討議中のパソコン使用や個人による録音・カメラ・ビデオ等による撮影は、原則としてご遠慮下さい。
- 主催者側が討議風景をカメラ・ビデオ等で撮影する場合があります。
- 討議中は原則として関係者以外の入室を制限します。(但し、主催者側の判断により入室することがあります)
- 名札は必ずつけて下さい。
- 討議のルールを守り、積極的な討議をお願いします。
- ご不明な点、困った点等ご遠慮なくスタッフまでお申し付け下さい。

そ の 他

- 手 当:本人名義の口座振込みとなります。登録用紙に記入・提出をお願いします。以下の項目をご用意下さい。
 - 振込先金融機関名(郵便局は取り扱えません)
 - 支店名
 - 預金種別(普通口座、当座など種類)
 - 口座番号
 - 印鑑(口座登録印でなくても可)
- 食 事:第2日目は昼食をご用意致します。(4階大会議室11:30～)ご自分の「お箸」をお持ち下さい。(環境を考えお箸の用意はありません)
- 見学者は希望があれば模擬の討議が出来ます。大会議室にて参加討議者と一緒に情報提供を受けます。(報告書に反映は致しません)

市 民 討 議 会 の 特 徴

①参加討議者の無作為抽出

いろいろな市民の方に来て頂くため、また、今まで機会がなかった方の意見を伺うためにも無作為という手法を使います。今回は、コンピューターがランダムで選出した1000名 ※の市民の皆様にご案内を差し上げました。統計的に5%～6%程度参加を見込んでいるため、50名～最大60名を想定しておりました。結果56名の方が参加を承諾して下さいました。ちなみに無作為選出に関してはコンピューター任せとなり二度と同一の抽出は行えずデータも残っておりません。個人情報の取り扱いには細心の注意をはらっております。

※住居移転など10%の未配達の可能性を含め、実際は1100名の市民に送付

②参加者の有償性

今回は、市民の皆様時間を割いて参加して頂くことから機会原価の損失分の補填、という観点で、また、まちづくりに対して仕事として取り組んで頂くために手当てをご用意いたしました。市の支給実績を参考に算出し、1日半で5000円となっております。この手当ては市民の皆様税金でまかなわれております。

③専門家による情報提供

討議の前にテーマに沿った様々な情報提供を聞いて頂きます。情報は、討議に偏りが生じない様、多角的な意見を聞いて頂く様に配慮されています。市民の皆様にとって馴染みのあるテーマであっても幅広く歴史・制度・法・統計・データなど基本的な情報も含めた情報提供を受けることで具体的にかつ体系的に考えることが出来るようになります。

④参加討議者だけで討議・意見を集約

参加している市民の皆様だけの小グループ(5人程度)で討議して頂きます。事前の情報提供もありますので心配はいりません。討議が滞った場合にはスタッフが促すこともありますが、討議には参加はいたしません。2日間で5回の討議がありますが1テーマ毎にメンバーチェンジ(シャッフル)をしますので、様々な方々と偏りなく意見交換・討議が出来ます。グループ討議の結果を模造紙(討議ボード)にまとめながら記入して頂き、グループごとに発表します。各グループの発表を聞き、共感できる意見に対しシールによる投票を行います。このようにして意見を抽出し、集約し合意形成をしていきます。

⑤討議結果「報告書」の提出・公表

討議の結果は整理・分析し、市民の皆様へ町田市の広報やマスコミなどを通して公表致します。また、報告書がどのように活かされていくか見守っていきます。そして参加された皆様の協働へ次のステップへ繋げていく道筋を考えてまいります。

話し合いのルール

1 「さん」づけで呼びあって!

市民同士お互いを尊重し合ってください

2 いろんな意見は みんなの財産

他の方の意見は否定しないで下さい

3 自由な発想、恥ずかしがらずに

むずかしく考えずに気軽に提案して下さい

4 みんなでわいわい楽しくミーティング

皆さんが参加できる様に気遣いをして下さい

5 いい意見には 素直に賛成

話し合った結果をみなさんでまとめて下さい

6 ステップ BY ステップ

前の議論を踏まえて次の議論にのぞんで下さい

討議の進め方

1 全員で情報提供を聞きます

専門家・実践者からの話し
多角的な意見
現状のデータ など
討議をスムーズにするため
の情報を提供します



討議ボード（模造紙）

2 小グループで討議します



書いて貼る

それぞれが
自分の思う意見を
どんどん付箋に
書いて貼ります

付箋をまとめ
ながら討議

話し合いを
しながら意見を
まとめていきます

残したい意見がありましたら書いて下さい

A グループ		山田 加藤 佐藤 川島 寺田	
討議テーマ ○○○について			
まとめ1		投票欄	
まとめ2		投票欄	
残したい意見			

5ポイントのシール

3 各グループ発表・投票

- ・各グループで順番に発表をします。
- ・その後、同意する意見に投票をします。その際、ご自分のグループ以外の意見に投票してもかまいません。
- ・投票の方法

ひとつの討議に対し、ひとり5ポイントのシールを配ります。（投票欄に貼る）

4 報告書作成・公表

- ・整理分析 ・レポート（報告書）にまとめ市民へ公表 ・次なる協働のステップへ

スケジュール

第1日目 10月13日(土)

午後1:00~午後4:00

時間	内容	備考
12:30	受付開始	4階 大会議室
1:00	開会式 挨拶・趣旨説明・進め方の説明など	4階 大会議室
2階へ移動		
1:20	討議① 開始(40分) テーマ: 私たちの思い出の遊び ※討議①情報提供はありません	2階
2:00	討議① 終了 まとめと発表・投票(10分)	2階
投票をすませたら4階大会議室へ移動		
2:10~2:20	休憩(10分)	4階 大会議室
2:20~2:40	討議② 情報提供(20分) テーマ: 遊びの必要性 町田市社会教育委員 脇 恵氏	4階 大会議室
2階へ移動		
2:40	討議② 開始(50分)	2階
3:30	討議② 終了 まとめと発表・投票(10分)	2階
投票をすませたら4階大会議室へ移動		
3:45	2日目の説明など	4階 大会議室
4:00	1日目終了	4階 大会議室



2日目はお屋をご用意
いたします
お箸をご持参ください



第2日目10月14日(日)

午前10:00~午後4:00

時間	内容	備考
9:30	受付開始	4階 大会議室
10:00	開会	4階 大会議室
10:05~10:30	討議③ 情報提供(25分) テーマ: 遊び場の理想と現実 町田市子ども生活部子ども総務課 企画総務係長 小田島 一生氏 町田市青少年施設ひなた村 主任 町田市こどもセンター「ばあん」前館長 奥津 林蔵氏	4階 大会議室
2階へ移動		
10:30	討議③ 開始	2階
11:20	討議③ 終了 まとめと発表・投票(10分)	2階
投票をすませたら4階大会議室へ移動		
11:30~12:30	昼食・休憩(60分)	4階 大会議室
12:30~1:00	討議④ 情報提供(30分) テーマ: 地域と「遊ばせ力」 NPO法人「レバークセタがや」運営委員 羽根木「レバーク」世話人 首藤 万千子氏 子ども広場あそべこどもたち (三つ又冒険遊び場 たぬき山) 初代代表 まちだ冒険遊び場をつなぐ会代表 岡本 恵子氏	4階 大会議室
2階へ移動		
1:00	討議④ 開始	2階
1:50	討議④ 終了 まとめと発表・投票	2階
投票をすませたら4階大会議室へ移動		
2:00~2:10	休憩(10分)	4階 大会議室
2:10~2:40	討議⑤ 情報提供(30分) テーマ: パートナーシップと地域力 こども環境学会 会長 環境建築家・工学博士 仙田 満氏	4階 大会議室
2階へ移動		
2:40	討議⑤ 開始	2階
3:30	討議⑤ 終了 まとめと発表・投票	2階
投票をすませたら4階大会議室へ移動		
3:40	アンケート 事務連絡・閉会式	4階 大会議室
4:00	閉会	4階 大会議室

情報提供者

10月13日(土)

討議① 情報提供者 なし

討議② 脇 憲氏 (ワキ ノボル)

町田市社会教育委員
玉川学園で子どもの教育に長年かかわる
著書に『みんなでいっしょにわくわくゲームあそび』など

10月14日(日)

討議③ 小田島 一生氏 (オダジマ カズオ)

町田市子ども生活部子ども総務課 企画総務係長

奥津 林蔵氏 (オクツ リンゾウ)

町田市青少年施設 ひなた村主任
町田市子どもセンター「ばあん」前館長

討議④ 首藤 万千子氏 (シュトウ マチコ)

NPO 法人プレーパークせたがや 運営委員
羽根木プレーパーク 世話人

岡本 恵子氏 (オカモト ケイコ)

子ども広場あそべこどもたち・三つ又冒険遊び場たぬき山 初代代表
まちだ冒険遊び場をつなぐ会 代表

討議② 仙田 満氏 (センダ ミツル)

こども環境学会 会長 環境建築家・工学博士
子どものあそび環境デザインの研究を基本に地球環境問題の視点から
新しい建築文化の必要を提言している
著書に『こどものあそび環境』『子どもとあそび』など多数